

◇ の成立

○キリスト教のもと…

- ・ユダヤ教…神（ ）の一神教
- ・（ ）待望の観念、排他的な
- ・次第に戒律主義を唱える が中心となる

○ の出現

- ・ユダヤ教を批判、神の と隣人愛を説く
- ・次第に彼が（ ）と言われるようになる



- ・ユダヤの司祭たちはイエスに反逆者との罪をかぶせ、処刑に追い込む
- ・イエスが復活したとの伝説が信仰を生み、 が成立

○イエスの死後

- ・ などの が伝道
(異邦人への の伝道など)
- ・教典である「 」が成立…福音書と使徒行伝

◇迫害から国教へ

○ 、 の迫害→多くの殉教者
…信者は (地下墓地)で信仰

○ … でキリスト教公認

○ …キリスト教国教化

◇教義の統一…キリスト教の正統を（ ）とする

- ・ … が異端→ …へ布教
- ・ … が異端
→中国へ伝わり、 …と言われる
- ・カルケドン公会議…単性論が異端→エジプトに伝わり、コプト教会になる

- ・中世に入り、 …などの が
正統教義を確立、発展→神学の発展